

# 2020年東京オリンピック・ パラリンピックへのご提案



平成29年6月  
高知県知事 尾崎正直



2020年東京オリンピック・パラリンピックの経済効果を全国へ広げていくとともに、その経済効果を持続的なものにしていくため、次の事項についてご提案します。

## 高知発

I 日本の「木の文化」を  
アピールする取り組み

CLT(直交集成板)

II 日本の「祭り」をアピール  
する取り組み

よさこい祭り

III 日本の「まんが」をアピー  
ルする取り組み

まんが王国・土佐

## 地方発

IV 全国各地での合宿

V 日本の「食」をアピール  
する取り組み

VI 日本の「花」をアピール  
する取り組み

VII 日本の「多様な自然・文化」  
をアピールする取り組み

日本の「木の文化」を全世界にアピールするため、高知県がトッパーランナーとして取り組んでいる『CLT（直交集成板）』を活用したオリンピック施設の整備をご提案します。



CLT工法による建築物



CLT素材

## ■ オリンピック関連施設への『CLT』等の活用

### 高知県は、

- 全国に先駆けて、『CLT建築推進協議会』を設立しました。(平成25年7月)
- 志を同じくする首長による「CLTで地方創生を実現する首長連合」を設立しました。(平成27年8月)
  - ・共同代表: 高知県知事、岡山県真庭市長 参加自治体: 97 (平成29年5月末現在)
- 新国立競技場の設計者である 隈 研吾 氏を高知県立林業大学校の初代校長に迎え、林業の担い手育成を強化 (平成30年4月予定)

【高知県内のCLT建築物】 6施設が完成、他6施設を整備中  
(平成29年5月末現在)

### 全国では、

- CLT活用促進に関する関係省庁連絡会議設置 (平成28年6月)
- CLTで地方創生を実現する議員連盟の設立 (平成28年5月)
  - ・参加議員 141名 (平成29年6月8日現在)
- 関係省庁連絡会議による「CLTの普及に向けた新たなロードマップ」の策定 (平成29年1月)

- 選手村をはじめとするオリンピック関連施設に、環境負荷が少なく地球温暖化の防止に寄与する木材(国産材)を率先して利用することにより、我が国が誇る”木の文化”や震災からの復興を世界にアピールすることができる絶好の機会になります。
- 特に、CLTを中層建築物などに利用することにより、他の木質資材の利用にも弾みがつき、木材需要の創出による地域経済の活性化につながるが大いに期待できます。

# オリンピック関連施設へのCLT等の活用

“環境”を優先する2020年東京オリンピック・パラリンピックでは環境負荷の少なく、地球温暖化の防止に寄与する循環資源である木材(国産材)の積極的な利用が見込まれる。



CLT等木材の積極的な活用が採択

- ・新国立競技場
- ・有明アリーナ
- ・オリンピックアクアティクスセンター
- ・海の森水上競技場

さらに、競技場・関連施設へのCLTなど木材の活用を促進

## ◆東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会

- ・宿泊棟以外の選手村施設
- ・仮設競技場の観客スタンド など

## ◆東京都

- ・競技施設、会場
- ・選手村

など

## ●木製品の採用

- ・バリケード
- ・バック



- ・うちわ  
など



日本の“木の文化”を  
世界にアピール!

CLTの普及と新たな木材需要の創出!

全国にある豊かな森林資源を活用した、林業・木材産業の  
振興による **“地方創生の実現”**

# (参考) オリンピック関連施設へのCLT等の活用

## ■オリンピック宿泊施設



イタリア トリノ  
トリノオリンピック 記者・ボランティア用宿泊施設  
2006年完成 4階建・4棟

## ■高知県内の建築プロジェクト

### 高知おおとよ製材社宅

- ◇用途: 共同住宅
- ◇延べ床面積  
約264m<sup>2</sup>
- ◇長岡郡大豊町



#### 特徴

- 構造等全てCLTで建築

### 高知県森林組合 連合会事務所

- ◇用途: 事務所(2F)
- ◇延べ床面積  
約1200m<sup>2</sup>
- ◇南国市



#### 特徴

- 木造軸組とCLT(壁や床)の組み合わせ

### 高知県農業担い手育成 センター長期研修用 宿泊施設

- ◇用途: 寄宿舍(2F)
- ◇延べ床面積  
約720m<sup>2</sup>
- ◇高岡郡四万十町



#### 特徴

- 薄型CLTパネルによる建築
- ※併せて防音対策を強化

### 高知県自治会館庁舎

- ◇用途: 庁舎(6F)
- ◇延べ床面積  
約3,600m<sup>2</sup>
- ◇高知市※木造 4~6F部分



#### 特徴

- 混構造により建築
- ※3階まではRC、それよ上部は木造軸組とCLT(壁)の組み合わせ

### 窪津漁業協同組合 事務所

- ◇用途: 事務所(2F)
- ◇延べ床面積  
約250m<sup>2</sup>
- ◇土佐清水市



#### 特徴

- 木造軸組とCLT(壁や床)の組み合わせ
- ※真壁タイプ

### 田井高齢者 福祉施設

- ◇用途: 福祉施設(2F)
- ◇延べ床面積  
約590m<sup>2</sup>
- ◇土佐郡土佐町



#### 特徴

- 木造軸組とCLT(壁や床)の組み合わせ
- ※併せて防音対策を強化



日本の「祭り」を全世界にアピールし、国際交流を促進するため、以下の2つをご提案します。

- ① 2020東京大会に向けて、全国の「よさこい」が連携しながら、
  - ・「2020よさこいで応援プロジェクト実行委員会」による、全国各地での機運の醸成
  - ・「**beyond2020プログラム**」として、よさこいの魅力を世界へ発信
- ② 2020東京大会の開閉会式での「よさこい演舞」の実現(これを契機とした「よさこい世界大会」をオリンピック・パラリンピックのレガシーとして全国的に開催)
  - ・「よさこいアンバサダー」や「よさこい海外普及支援員」により世界中の国や地域とネットワークを構築

## よさこいの魅力 ( Point to suggest this festival )

オールジャパンでPRが可能

- 全国のよさこいが連携する実行委員会組織の設立  
(6月1日現在、29都府県73団体が参画)
- 日本を代表する「お祭り」として、オールジャパンで全世界にアピールすることが可能 (beyond2020プログラムの活用)

全国各地の祭りや文化と融合

- 1954年、高知で「よさこい祭り」がスタート  
(現在；約200チーム・踊り子18,000人・観客動員数100万人)
- スタイル(楽曲・踊り・衣装など)の自由度が高いことで全国的に「よさこい」が波及

誰でも参加できる祭り  
(Point ; 当日参加、鳴子)

- 文化・言語・国籍の違いや障がいの有無に関わらず、老若男女だれでも参加可能
- 「鳴子」を手にリズムに合わせて一緒に踊れば、会場全体が一体感を醸成

地域活性化から国際交流へ

- 若者や女性の参加が多く、地域の賑わいを創出
- 地域における主要な観光資源としての活用
- 世界各地で、よさこいチームの立ち上げやよさこい祭りが開催され、国際交流に貢献 (世界21以上の国や地域)

# 「よさこい」を活用した「日本の祭り」のアピール (「よさこい」の世界への展開と国際交流の促進)

## STEP1 (2016夏)

- ① 2016リオ大会のジャパンハウスで、日本の祭り「よさこい」PR
- ② 高知よさこい祭りに、世界のよさこいチームの代表者を招へい(6カ国7チーム19名)



## STEP2 (リオ大会後～2020夏)

- ① 全国のよさこいが連携し、オリ・パラの開閉会式でよさこいの演舞を目指すこと等を目的とした実行委員会を設立
- ② 「よさこいアンバサダー」(2018夏までに60名程度を認定)や「よさこい海外普及支援員」による世界でのネットワーク構築(世界40以上の国や地域を目標に拡大)



## STEP3 (2020夏)

- ① 2020東京大会開閉会式で全国が一体となって「よさこい演舞」
- ② 閉会式後(2020.8.9)、よさこいにより国内外のアスリート等をおもてなし

2020.8.10-11  
高知よさこい祭り  
2020.8.12  
全国のよさこいが集結

## STEP4 (レガシー)

2020秋

よさこい世界大会  
(YOSAKOI  
World  
Festival)  
の開催

→全国、世界の踊り子が競演する大会を全国的に開催  
→レガシーとして継続開催

「SPORTS FOR TOMORROW認定事業」や「beyond2020プログラム」の活用  
→ 「よさこい」の魅力を世界に発信

「2020よさこいで応援プロジェクト実行委員会」による取り組み  
→ 「オールジャパン」として国内外にPR

# 【別紙】「よさこい」の世界的な広がり（ネットワーク）

世界21以上の国や地域

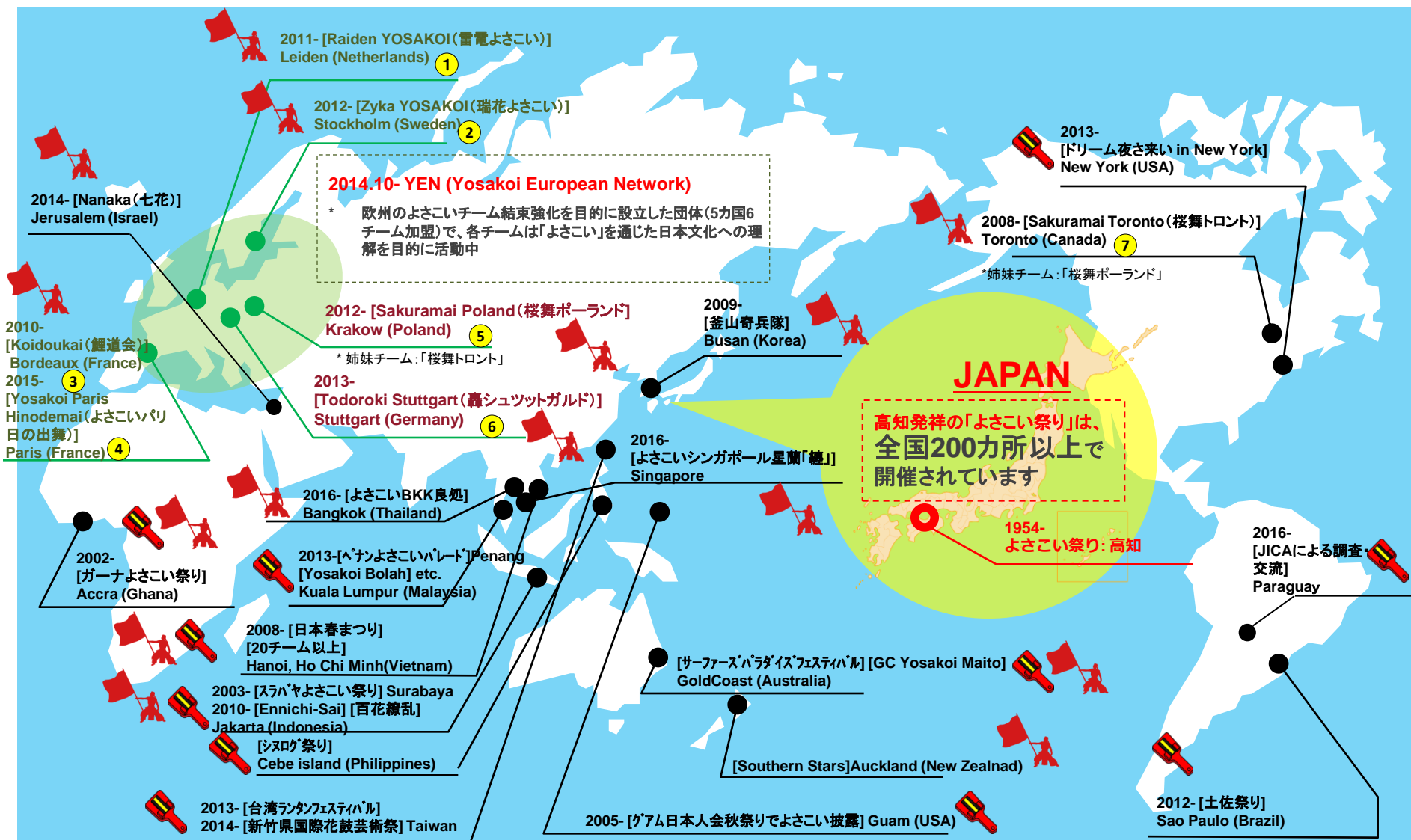
※日本を除く

更新: 2017年6月

現地チームによる活動

よさこい祭り(イベント)の開催

H28よさこいアンバサダー認定





# 全国の主なよさこい祭りのチーム・踊り子・観客数

名称	開催地	開始年	参加 チーム数	参加 踊り子数	観客 動員数	備考 ( )は開催予定日
よさこい祭り	高知市	昭和29年	205	18千人	100万人	平成29年度 (8月9～12日)
原宿表参道元氣祭 スーパーよさこい	東京都	平成13年	100	約6千人	83万人	平成29年度 (8月26,27日)
龍馬よさこい	京都府	平成19年	53	約4千人	10万人	平成29年度 (11月11,12日)
YOSAKOIさせぼ 祭り	長崎県	平成10年	171	約7千人	25万人	平成29年度 (10月20～22日)
ドリーム夜さ来い祭 り	東京都	平成14年	80	6千人	65万人 (見込)	平成29年度 (11月3～5日)
みちのくYOSAKOI まつり	仙台市	平成10年	173	8千人	80万人 (見込)	平成29年度 (10月7,8日)

※数字は主催者発表

# (参考) よさこい祭りについて

- 昭和29年 高知市民の健康と繁栄を祈願し、商店街を活性化させることを目的として、よさこい祭りがスタート
- 昭和34年 ペギー葉山の「南国土佐を後にして」が大ヒットし、よさこい祭りが全国に知られるようになる
- 昭和58年 よさこい祭り30回
- 平成3年 前夜祭を開始
- 平成4年 北海道で「YOSAKOIソーラン祭り」始まる
- 平成10年 全国大会開始
- 平成13年 東京で「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい」始まる
- 平成14年 東京で「ドリーム夜さ来い祭り」始まる
- 平成25年 よさこい祭り60回
- 平成29年 2020よさこいで応援プロジェクト  
実行委員会設立

参加チーム21  
踊り子750人

参加チーム85  
踊り子1万人

参加チーム214  
踊り子2万人

※全国42都道府県 204か所で実施  
(H25. 3月高知市観光振興課調べ)

- **華麗で楽しく、エネルギッシュな演舞は、観客に感動を与える**
- **子どもや高齢者の方、障がいがある方、外国人の方など様々な方が参加**





日本の「まんが」を全世界にアピールするため、様々な機会を通じて、積極的に『まんが』をPRすることをご提案します。



## ■ 様々な機会を通じた日本の「まんが」のPR

### 高知県は、

- 多くの漫画家を輩出するとともに、「まんが甲子園」の開催(平成4年から)、まんが関連施設、ポータルサイトの開設など、「まんが王国・土佐」の認知度の向上に積極的に取り組んでいます。  
※まんが関連施設:「やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム」、「横山隆一記念まんが館」、「海洋堂ホビー館四万十」
- また、「全国漫画家大会議inまんが王国・土佐」を開催(平成26年度から)するなど、まんが文化の推進の取り組みを強化しています。
- 高知県においても、可能であれば、現在行っている「まんが甲子園」において、オリンピックをテーマとして作品を募集し、特別賞等の設定、優秀作品の広報活用など、オリンピックと連携した取り組みも検討したいと考えています。

○開会式会場や主要な競技会場でのイベント、大会を通じた関連広告、Webサイトなどで「まんが」を活用することにより、日本の「まんが」を全世界にアピールすることができます。

○また、国が進める「クールジャパン」戦略としても有効だと思われます。

## ◆“まんが甲子園”&“全国漫画家大会議”

▣ 「beyond2020プログラム」として実施(申請予定)

全国各地には合宿に適した「スポーツ施設」が数多くあります。  
高知県においても合宿の受入に向けて取り組んでいます。

## オリンピック・パラリンピック選手の事前合宿の実施

### 国等における取り組み

#### 【事前キャンプ】

組織委員会では、各国・各地域の選手団が実施するキャンプを誘致するため、各国・各地域のNOC/NPCに対して国内の事前キャンプ候補地を紹介するガイド(紹介リスト)の作成に取り組まれています。

- ・H27.4～H30.9 自治体から事前キャンプ地申請登録の受付
- ・リオ大会以降 登録された情報を提示中

### 高知県では、

#### ◆事前合宿を通じて、“ホストタウン”に積極的に取り組みます。

ホストタウン登録国:シンガポール・オランダ・オーストラリア(登録済)、チェコ共和国・トンガ王国(4次登録申請中)

#### 【事前キャンプの誘致に向けた取り組み】

- ・「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿招致のための招致委員会」を発足。
- ・本年、オランダ(2月)、オーストラリア(3月、4月)、チェコ共和国(4月)、シンガポール(4月)から、視察団が来高しました。

#### 【オリンピック・パラリンピックを通じた学びの機会】

- ・H29年度には、「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業(スポーツ庁委託事業)」を実施し、オリンピック・パラリンピックについての理解を促進する取り組みを始めます。



全国各地には、地域特有の「郷土食」が数多くあります。今回の東京オリンピック・パラリンピックの経済効果を全国に広げていくためにも、大会期間中や大会期間前後など様々な機会を通じて、ユネスコ無形文化遺産として登録された「和食」や「安全・安心な食」を全世界にアピールしていただくことをご提案します。

## 1. 日本の「食」をPRするイベント等の開催

開会式会場や主要な競技会場における全国の「食」を一堂に集め情報発信するイベント、また、大会期間前後の日本の食をPRするイベント等を開催することにより、日本の「食」を全世界にアピールすることができます。

## 2. 選手や外国の方々への日本の「食」の提供

選手や外国の方々（観光客・マスコミ等）へ、選手村や試合会場、宿泊ホテルのほか、周辺で開催されるイベントなど様々な機会を捉えて、全国各地の素材を使った「食」を提供することにより、一層日本の「食」を全世界にアピールすることができます。

### 高知県は、

- ・大手旅行情報誌のアンケート調査の「地元ならではのおいしい食べ物が多かった都道府県」部門において過去7年間で5年、1位を記録するなど、高い評価を得ています。
- ・大会組織委員会が定める調達基準であるMEL認証を、4魚種（6種の漁業）で取得しています。

# (参考) 高知県の『食』について

- 「山・川・海」の新鮮な素材である、野菜や肉、魚など豊富な「食」があります。特に、「MELジャパン」の認証を受けた水産物が豊富です。
- 飲料では、日本酒、ゆずを使った飲料水、海洋深層水、土佐茶などがあります。

## ■野菜

品目	出荷量(t)	全国シェア	全国順位
ナス	36,500	15.4%	1位
キュウリ	22,900	4.9%	7位
ピーマン	12,100	9.9%	3位
シシトウ	2,780	44.5%	1位
ミョウガ	4,899	87.1%	1位
ニラ	14,900	26.8%	1位
オクラ	1,733	15.6%	2位
ショウガ	17,400	44.5%	1位
ユズ	9,348	54.7%	1位
ブantan	10,186	94.0%	1位
日向夏(小夏)	1,729	30.7%	2位

## ■魚……………4魚種(6種の漁業)でMEL認証を取得

### カツオ

- 認証対象漁業: カツオひき縄釣漁業
- 漁場: 高知県沖
- 認証対象者: 土佐のかつお流通対策協議会

### キンメダイ

- 認証対象漁業: キンメ樽流し釣漁業  
キンメダイ手釣(餌)漁業  
キンメダイ手釣(毛ばり)漁業
- 漁場: 高知県沖
- 認証対象者: 高知県漁業協同組合

### ゴマサバ

- 認証対象漁業: サバ立縄釣漁業
- 漁場: 足摺岬沖
- 認証対象者: 高知県漁業協同組合

### キビナゴ

- 認証対象漁業: 中型まき網漁業
- 漁場: 宿毛湾内
- 認証対象者: すくも湾漁業協同組合

全国各地には、世界的に評価の高い地域特有の「花」が数多くあります。今回の東京オリンピック・パラリンピックの経済効果を全国に広げていくためにも、オリンピック大会期間中や大会期間前後に、選手や海外からのお客様のおもてなしをはじめ、大会を盛り上げる様々な機会に花を活用し、**日本の「花」を全世界にアピール** していただくことをご提案します。

## ■ 様々な機会を通じた日本の「花」のPR

開会式会場や競技会場における日本の「花」を使った装飾等は、大会を盛り上げ、その花にのせた日本のおもてなしの気持ちを選手や外国の方々に伝えるとともに、日本の「花」を全世界にアピールできます。

特に、世界的なコンテストで最高の評価を受け、「栄光」という花言葉を持つ「**グロリオサ**」は、勝利を呼び選手の栄光を讃える花“**ヴィクトリーフラワー**”として有効と考えます。

(PR例)

- ・開会式や競技会場での勝者、入場者への配布
- ・競技会場や選手村等への飾り付け
- ・室内の空間演出(例:空港、駅) など



## 高知県は、

・高知県の花農家は、先取の気風と長年の経験で培ってきた高い栽培技術によって、高品質な花の生産や新しい品種の開発などに積極的に取り組んでいます。

・世界的な品種コンテストにおいて、高知県産の花が上位に入賞しています。

<国際フラワードショー(オランダ)> 2002年 グロリオサ:グランプリ

<フロリアード(オランダ)> 2002年 グロリオサ:金賞

2012年 ブルースター(マーブルパピネス):2席、ブルースター(ピュアブルー)・トルコギキョウ:フロリアード優秀品種

<国際フラワーEXPO フラワー大賞> 2014年 グロリオサ:優秀賞

・特に「**グロリオサ**」は、年間を通じて安定した出荷体制を構え、発色が良く花卉が長持ちする**高品質な花を生産する技術が確立**されています。

# (参考) グロリオサの活用事例について

■世界的な国際園芸コンテストで最高の評価を受け、「栄光」という花言葉を持つ「グロリオサ」は、勝利を呼び選手の栄光を讃える花“ヴィクトリーフラワー”として有効と考えます。

## ■活用事例

高知龍馬マラソン

(優勝者への王冠とブーケ、完走を讃える撮影スポット)



高知龍馬空港でのウェルカムフラワーオブジェ



夏のよさこい祭り、スーパーよさこい等における花の試飾(ヘアアレンジ)



JAPAN SWIM2016  
第92回日本選手権水泳競技大会  
(会場装飾)





# (参考) 高知県のグロリオサについて



## 世界に誇れる魅力

- ・ 国内外で人気の高いオリジナル品種
- ・ プロが好む個性的な花の姿
- ・ 鮮やかな発色と花持ちの良さ

「栄光の」「見事な」という意味のラテン語 (gloriosus) を語源にもちます。

熱帯原産のため、夏季でも発色がよく、比較的暑さにも強い花です。



## 高い栽培技術による生産

- ・ 生産者間の研鑽・情報交換による技術の向上
- ・ 高品質で安定した周年生産



## 高品質な花の出荷

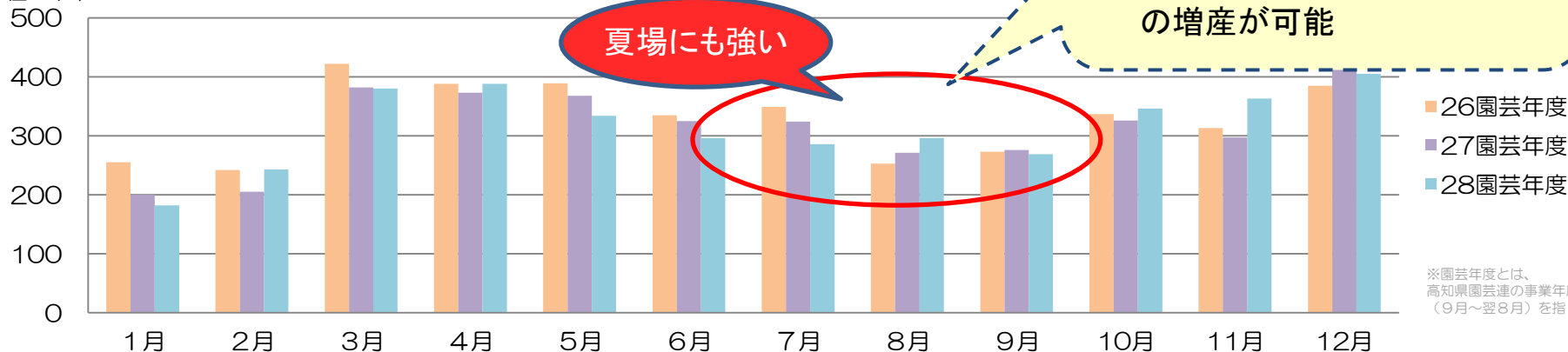
- ・ 安定した品質を確保する共同選花体制
- ・ 給水剤等の利用による鮮度を保った出荷

・ 月25万本～30万本の夏場の出荷

・ 需要に合わせた生産体制  
※生産・出荷調整による約20%の増産が可能

## グロリオサの年間出荷量

単位：千本



※園芸年度とは、高知県園芸連の事業年度(9月～翌8月)を指します。



全国各地には、その土地ごとに東京では味わえない自然や独自の文化があります。

東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を契機に訪日旅行需要の拡大が予想されていますが、これを機に日本が観光立国としてさらに成長していくためには、**大会期間中や関連行事の際に日本の地方が持つ多様な自然・文化にも触れられる機会を提供**し、その素晴らしさを全世界にアピールしていただくことをご提案します。

## ■ 外国の方々に日本を知ってもらうためのPR

世界各国で行う東京オリンピック・パラリンピックの関連PRなどにおいて、オリンピック・パラリンピックの会場地だけでなく、併せて日本各地の魅力も紹介することにより、日本の「多様な自然・文化」を全世界にアピールすることができます。特に、一度も日本の「地方」を訪れたことのない外国の方々にとって「地方」を知ってもらう絶好の機会です。

また、大会期間中の会場近辺や空港施設等でPRブースを設置し、日本各地の自然・文化をPRすることも有効だと思われます。

### 高知県は、

- ・「温かい人柄」、「おもてなしの心」を持って外国の皆さまを歓迎します。
- ・高知県では、東京や関西圏を巡る一般的な日本旅行では味わえない、豊かな自然が育む農業や漁業をはじめとする文化生活体験、海・山・川の恵みを活かした食体験ができます。

(例)

農作物の収穫などの農家体験、漁業・林業体験、鰹のたたき作りなどの食体験、ホエールウォッチングやダイビングなどの海の体験、カヌーやラフティングなどの川の体験 など

# お問い合わせ窓口

## ■高知県総務部政策企画課

◇小川 歌奈（おがわ かな）

電話：088-823-9603

FAX：088-823-9267

メール：111601@ken.pref.kochi.lg.jp

## ■高知県東京事務所

◇廣瀬 紅美（ひろせ くみ）

電話：03-3501-5541

FAX：03-3501-5545

メール：111602@ken.pref.kochi.lg.jp

